

授業方法について独自に工夫していること 【創造科学系】

学生間の交流を促進するために、普段話さないであろう者とペアを組んで、運動をする機会を演出した。初年次であることから、学ぶ姿勢をもたせること、教員となる上で相手の気持ちを汲むことの重要性などについて理解させるため、いくつかの場合、指導者側、学習者側それぞれがどのように感じるであろうかを理解させようとした。

スマートフォン及びPC両方から利用できる学習管理システム「Edmodo」を使い、資料の提示と、毎回のノート提出とその採点、コメントなどに利用しました。また、授業は「リベラルアーツ科目」であることを意識し、受講生の皆さんに、ものづくりに関連する多様な教養についての話題を提供し、教室内を歩きながら順に回答をしていただきつつ進める、双方向の意見交換ができる授業を行いました。

コミュニケーションがテーマとなっている授業科目でしたので、グループでの活動が主になるようにしました。しかし、実技の種目は行われることが多いですので、独自とは言えないと思っています。

学生らとのコミュニケーションをたくさん取るように心掛けている。

基礎技術獲得の重要性を踏まえた上で、現在スポーツ指導では主流となっているGame based approachを取り入れ、ゲームを中心に授業を展開し、ゲームを行うことでチームごとに課題を見つけその解決をチーム内で行った。

もともとの技術レベルに個人差が大きいため、同程度のレベルの学生同士で取り組む場合と、レベルに差がある学生同士で取り組む場合と、課題に応じて分けています。グループごとに活動記録シートを用意して、授業開始時に目標を確認し、練習内容や試合結果を振り返るようにしています。

どのような基準で学業成績の結果を出したか。 【創造科学系】

出席回数。
学習者としてあるべき態度であるかどうか(合同授業における途中退出の有無、注意によってふさわしくない学習態度が改善されたかどうか)。
レポートの提出の有無とその内容。

毎回提出していただいたノートに、授業でのみなさんの発言や、受講中に考えたこと、復習で調べたことなどが、どの程度書かれているかを基準に、平常点としてつけました。また、最終試験の論述で、どのような新たな考え方を持つに至ったか、どのように学びを深めたいと思ったかが表現されているかどうかを基準に採点させていただきました。

グループメンバーとの関わり方、働きかけ方、実際の活動の様子と授業時に適宜提出してもらっていたコメント用紙から評価しました。

ゲーム数や戦績、自己評価、学習意欲・態度、出席状況などを総合的に評価

スポーツ実技であるので受講状況はもちろんだが、チームごとの課題への取りくみ方、未経験者への配慮を重視した。

出席状況、授業への取り組み態度、試合結果、活動記録シート、課題レポートをもとに、総合的に評価しています。

アンケート結果を受けて改善したいところ 【創造科学系】

教員とのコミュニケーションがうまく取れているかの項目は、どちらともいえないが多く、初年次の目的としては不十分であったかも知れない。

教員と学生はほぼ初対面同士であり、かつ、オムニバス開講のため授業回数も各教員3回程度に過ぎなかったこともその原因であるかも知れないが、4年後に担当するであろう時には、工夫したい。

(当初は、3コース開講予定であったが、集中講義の日程がなかなか調整付かず、やむなく3コース合同で行った。開講コマが指定されるため、オムニバス開催は難しいのかも知れない。今後の検討課題としたい)

今年度は担当時期に体調が思わしくなく、授業内での議論を十分に盛り上げることができなかったことが反省点です。

例年は、様々な図書を受講生の皆さんから紹介していただいたり、ノートに詳しく調べた内容を書いたりして、知的好奇心を刺激することができましたが、その「火をつける」部分が弱かったために、「自分で学ぶ行動を起こす」ことに至る回答が例年より少なかったように思います。

また、ノート提出に対するコメントをしっかりと書く余裕がなく、大事な個別のコミュニケーションも不十分だったと反省しています。

一方で、最終試験では、この授業方法について、「異なる考え方をきくことができた」「新たな考え方を発見した」など、授業者が意図した内容を書いていただき、ありがたく思っています。特に、受講生の皆さんから議論のテーマを提出していただき、それに基づいてみんなで考える時間を設けていますが、このことに肯定的なコメントをいただけたことも喜ばしく思っています。

1限、2限とも同じ内容を行いました。概ね難易度はちょうど良かったようですが、1、2限とも似たような割合で易しすぎると難しすぎるという意見もありましたので、説明の仕方、扱う内容について考えたいと思います。教材、教具については、わかりやすさ、もう少し学びたいと思ってもらえるように工夫が必要だと思いました。また、コミュニケーションがテーマなので、受講生が「自らの表現で伝えること」、「多様な考え方を体験できるようにしたくなるような工夫を考えたいと思いました。

うまくいった点や反省すべき点は毎回、異なりますが、その都度授業をしっかりと振り返り次回に活かすことを忘れずに続けていきたいと思っています。

施設(体育館)内にあるプロジェクターの有効利用を考えたい。

全体的に③や④の回答はそれほどありませんでした。一方で、問11「教員とのコミュニケーションはうまくとれている」に関して、①+②で37.9%、31.3%、③が55.2%、50.0%という結果でした。また、問4「学生どうして授業内容を深めあった」に関して、①+②で48.2%、68.7%、③が48.3%、21.9%という結果でした。教員と学生、また学生同士のコミュニケーションをもっと図るよう改善していきたいと思っています。

自由記述では、授業の終了時間についてのコメントをいただきました。授業時間内には終わっていますが、そのあと着替えて次の授業に移動する時間が足りないということでした。もう少し配慮したいと思っています。